

製本のススメ

Vol. 147

すっかり秋めいてきました。足元に彼岸花が咲き始め 空の青さが澄んできて 穏やかな季節到来です。しかし台風の季節でもあり油断は禁物！最近の風雨は予想を超えますからね。

今回は**御経本と御朱印帳**の話し

名前は意外と知られているのが「経本」基本的には御経が書いてあり、お坊さんが読経のときに使う姿を目にすることがあるでしょう。

御朱印帳とは神社やお寺で 神職の方や住職が参拝した年月日、寺社名を墨書き朱印を押してもらえばノートですが、もともとは、お経を書き写して寺院に納める「納経」の証しとしていただくものでした。最近 この御朱印を集めて廻るのが一部で人気のようで、御朱印ガールという女子も増えてきているとか。当社にも此の所 朱印帳の依頼が続き、有難く作業をさせていただいていますが、用途はそれぞれのように、人気作家たちのサイン帳的な物のようです。

さて 経本折りという折り方があります。いわゆるジャバラ折りの一種ですが これは一枚の紙をジャバラに折り進めるもので、それをつなぎ合わせて御経本ができています。しかし御朱印帳は その用途から1枚の紙で折るのではなく 2枚の二つ折りを貼り合せてジャバラに作り上げるもので 出来上がると似たような加工に見えますが実は全く違う作り方です。

昨年 美術館の依頼で製本イベントをやらせていただきましたが、その際は簡易アルバムとして御朱印帳の作り方を利用して、紙染から製本までを行いました 使い方としては面白いですね。

ちなみに神社とお寺では、若干冊子の大きさが違うようです。必ずしも決まったサイズがあるようではありませんが、厳格な所もあるようですのでご注意ください。



Tea break

先日マンションのエレベーターに一人閉じ込められました。ドアは閉まったもののボタンを押しても動きません。携帯の電波は圏外です！大変困りました。さすがに天井を見上げて脱出経路を模索しましたが、ほどなく解決し安堵したものです。こうなると色々不安でエレベーターのワイヤーが切れたら、映画さながらに落下するのか？と係りの方に聞いてみましたら、万が一の時には3mも落下しないで自動ブレーキがあるそうで、それがダメでも空気がエアクッションの役割となり床に激突はしないそうです。

弊社 HP は www.isekiseihon.com

facebook は 「井関製本の日々」

by (株) 井関製本